

【事務所】

船橋市前原西8-24-8
 ☎490-3333 FAX 465-7117
 Eメール hiroei@muc.
 biglobe.ne.jp
 ホームページ http://www.
 hiroei.jp



「活きていることわざ」

船橋市議会議員

神田 廣栄(かんだひろえい)市議会報告

曖昧模糊(あいまいもこ)・我田引水(がでんいんすい)

【曖昧模糊】◇物事がはっきりしないさま。

・「曖昧」は「あやふや」なさま、「模糊」は「はっきりしない」さま。

【我田引水】◇自分に都合のよいように物事を運ぶことのとたとえ。

・周りのことを考えず、自分の田にだけ水を引く意から。

平成25年度の決算をチェックする「決算特別委員会」が10月27日から30日までの4日間行われ、会派凛の代表として質疑しました。委員会は13人で構成され、3日間の質疑があり、初日は教育費、土木費、下水道事業特別会計など。2日目は民生費、衛生費、病院事業会計、国民健康保険特別会計など、3日目に議会費、総務費、労働費、農林水産業費、商工費、消防費、市場事業会計などの質疑を行い、最終日に一般会計と各事業ごとに認定か不認定の採決を行いました。結果、10項目のうち1つが全会一致、他は賛成多数で採択されました。

ところで、町会・自治会や様々な団体は、3月末日に会計を閉めて4～5月に行われる総会などで提案し採決しますが、市など地方公共団体の多くは会計を閉めてからの作業が多く、この時期に決算特別委員会が開かれます。

今回の採択結果を12月議会に提案し、最終的に決定します。

私は特に「議会費」に重点を置いて質問しました。議会費は、平成25年度一般会計歳出決算総額 約1748億円のうち、0.6%の約10億円に過ぎませんが、看過(かか=見過ごすこと)できない事案があり、多くの時間をここに集中しました。

問題にしたのが、6745万円計上された「議場改修事業費」です。議員が議会費に質問することは余りありませんが、ほとんどの議員が知らなかったことを暴露(ばく)したのです。

本会議場は、市長・行政側席(理事者席といいます)と議員席が向かい合っています。理事者席の真ん中に議長席があり、議長席前で反対側の議員席に向かって質問する形(「従来形」と言っています)で質問を行ってきました。「議員が議員に向かって質問するのはおかしいのでは」ということになり、議員席側から理事者席に向かって質問する形(「対面方式」と言っています)を取り入れました。そのためには改修工事をしなければなりません。この協議を議会運営委員会で平成24年度から始めました。

以下、時系列に書きます。

平成25年3月予算に、質問席の新設、議場カーペットの全面張替、議員席と理事者席の椅子98脚を取り替えるなど、8440万円を計上しました。

その後、カーペットは半分に、椅子は高額になりすぎるといふことで、新規購入は止めて、現状維持ということにしたりして、5969万円に減額した補正予算を平成25年9月議会で決定しました。

そして、平成25年12月4日に、京成建設株式会社と「船橋市本庁舎本会議場改修工事請負契約」が約1049万円で締結されました。

さらに、同年12月20日に、越中電気工業株式会社と「船橋市本庁舎本会議場・委員会室システム改修工事請負契約」が3906万円で締結されました。

この他に、株式会社本間設計との間に「工事設計委託契約」を約140万円、備品購入費として椅子3脚で約20万円があります。合計で約5116万円と予算より安く契約できたのです。



これが全てと聞いていたのですが、なんと、議員の誰も知らないところで、約1629万円の追加工事をしていたのです。

聞くところによると「システムが船橋仕様になっていないので追加変更契約をした」とのことでした。

何故私がこれを知ったか言いますと、数人から「ある人が自分の息のかかった電気業者に変更工事をさせた」という情報が入ったのでした。いろいろ資料を集めて調査して、今回の決算特別委員会の質疑となったのです。次にその一部を書きます。

◇「システムが船橋仕様になっていない」の「船橋仕様」って何か。

(答弁) テロップを即時に画面に反映することができ、議員席などのレイアウト構成が自由に行えることなどです。



◇いつ「船橋仕様になっていない」という話になったのか。

(答弁) 平成26年1月9日にシステムのデモンストレーションをした際に判明しました。

◇そのデモンストレーションに誰が参加したのか。

(答弁) 越中電気工業と下請けの株式会社アセントがデモンストレーションを行い、議長、議会事務局長、建築部長、建築課職員が立ち会いました。

◇議会関係者で、議員側は議長だけか。

(答弁) そうです。

◇その中で誰が「船橋仕様になっていない」と言ったのか。

(答弁) 誰かひとりということではありません。(聞いている話と違いました→独り言です)



◇何を根拠に1600万円超の追加費用算出したのか。

(答弁) 変更する内容については、設計図では表現できない部分があるので、内容を専門業者に説明し、見積を徴して算出しました。(これもおかしいので→独り言です)

◇何故1600万円超の大きな金額の工事を議会に説明しなかったのか。

(答弁) 緊急性の高い事案のため事前の説明をする時間的余裕がなかった。(時間はありません)

◇その支払いはどう捻出したのか。

(答弁) 契約差金や他の節から流用しました。

◇もう一度何が、誰の指示で1600万円超の工事請負変更契約をしたのか。

(答弁) 繰り返しになりますが、1月のデモを見た議会の人間だれもが、議会の要求する機能を備えていないと確認しました。

「曖昧模糊」の答弁でした。私は、1月のデモンストレーションの際に、ある人物が「バカヤロウ」と罵声とも言える大声で職員を怒鳴っていたと聞いています。市職員など公務員は守秘義務があり、元凶の名前は絶対に言いませんし、本音を言うに言えない立場に同情せざるを得ません。ある人物が『我田引水』したと推察できるのですが、立場上、こういう表現で皆様にお伝えするしかありません。

最後に《議会事務局の方には苦しい答弁をさせて同情しますが、今の議会には、オーデンセ市・西安市の姉妹都市への議員団派遣、新年度の議会予算要望などにみられた「取り敢えず予算を取って、中身は後で相談しよう」という雰囲気がある。行政と議会は二元代表制で、議会は行政をチェックする立場なのに、これでは、「己れには甘く、他人には厳しく」ということにほかならない。議会自ら不明確な予算組をしてはならない。議会側の予算要求でも、議員全員が納得できる要求をする必要があると思っている。こうしたことを市民が確認したら、ますます信頼されなくなってしまう。現在の市議会に非常な危機感を持っている》と申し上げて質問を終わりました。



そして最終日の討論では《行政側は権力に屈することなく、是々非々の立場を貫き「だめなものはだめ」とはっきり諫言(かげん=いさめること)する勇気を持って戴きたい。それが市民からお預かりした税金の有効活用につながると思います》と述べました。我々議員は行政を監視しますし、皆様も議員をしっかり監視して戴きたいと思います。